

各位

上場会社名 株式会社 ウエストホールディングス
 代表者 代表取締役会長 吉川 隆
 (コード番号 1407)
 問合せ先責任者 執行役員財務経理部部长 椎葉 栄次
 (TEL 03-5358-5757)

連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年10月15日に公表した連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年8月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	73,611	8,457	8,217	4,520	166.15
今回修正予想(B)	61,000	8,594	8,284	5,240	192.53
増減額(B-A)	△12,611	137	67	720	
増減率(%)	△17.1	1.6	0.8	15.9	
(ご参考)前期実績 (平成25年8月期)	52,745	6,440	5,872	3,123	115.26

(注) 当社は平成25年9月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割後の発行済株式数(自己株式数を除く)により算定しております。

修正の理由

売上高はグリーンエネルギー事業において、工場・倉庫・商業施設の屋根を活用した産業用太陽光発電システムやメガソーラーの需要は好調に推移しております。なお、今後のエネルギー事業拡大に向け建設したメガソーラーのうち、4物件については当社グループで保有することにいたしました。一方、個人向けの住宅用太陽光発電システムは、消費税率引上げの影響や住宅用太陽光発電導入支援補助金の終了等により収益性も低下しており、既築用住宅卸売り及び大手パワービルダーを中心とする新築戸建住宅への販売を縮小し、人材を徐々に産業用太陽光発電システムに移行している過程でもあり計画を下方修正し、当初予想比126億11百万円減の610億円となる見通しです。

営業利益及び経常利益はグリーンエネルギー事業の収益性の低い個人向けの住宅用太陽光発電システムの売上高が減少するものの、売上高構成比の高い工場・倉庫・商業施設の屋根を活用した産業用太陽光発電システムやメガソーラーの売上総利益率が当初予想を上回る見込みであり、また当初見込みの経費増加についても抑制出来る見通しであり、おおむね当初予想通りの営業利益及び経常利益となる見通しです。

当期純利益は、過年度に減損損失を計上済みの賃貸用不動産の売却及び将来減算一時差異に係る回収可能性の見直しに伴い税金費用が軽減されることを主因として、当初予想比7億20百万円増の52億40百万円となる見通しです。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成25年10月15日発表)	—	0.00	—	30.00	30.00
今回修正予想	—	0.00	—	50.00	50.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成25年8月期)	—	0.00	—	60.00	60.00

(注) 当社は平成25年9月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前期実績(平成25年8月期)につきましては、当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。

修正の理由

当社は、継続的な安定配当を基本方針としつつも、今後の事業展開、業績見通し、配当性向等を総合的に勘案したうえで、具体的な配当額を決定する方針であります。

この方針のもと、平成26年8月期の期末配当につきましては、日頃の株主様のご支援にお応えするため、配当性向の向上を意図して、1株当たり20円増配し、1株当たり50円に修正いたします。

以上